

特定非営利活動法人パートナーシップなとり

令和 3 年度事業報告

(令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日)

令和 3 年度のまとめ

令和 3 年度は、指定管理者として指名された名取市市民活動支援センター(以下などセンという)の管理運営を中心に業務を進めた。平成 27 年度から受託し、平成 29 年度から指定管理者として行っているなどセンの管理運營業務は、改めて令和 2 年度から令和 6 年度まで 5 年間の指定管理者として当法人が指名され、「指定管理者」としての契約を締結し、などセンの管理運営を継続することができた。また、平成 29 年度から行っているイオンモール名取のヘルス&ウェルネスイベントへの協力事業であるイオンホール・あおばひろばの活用の取り組みを 2 月で終了することとした。センター事業では引き続き活用することでイオンモール名取の承諾を得た。

“などセンわくわくフェスタ”は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から 2 年続きで中止になったが、法人の HP にわくわくフェスタのこれまでの様子や、協賛・協力企業の紹介、実行委員会の団体の紹介を公開した。また、イオンモール名取のあおばひろばとならじで市民活動の PR を行った。

スタッフは、令和 3 年 4 月以降は 5 人体制となった。

I 事業に関する事項

法人事業として(下記の中へ)

1. 情報収集及び提供事業

(1) インターネットを活用した情報発信

パートナーシップなとりの認知度向上及び市民活動団体の情報を発信するため、平成 26 年 3 月に立ち上げたホームページを今年度も適宜更新し講座や交流会等の案内及び報告を行った。

(2) 名取の市民活動情報冊子の WEB 上での更新

「名取で輝く市民活動団体一覧」を平成 30 年 8 月から WEB 上で公開している内容に関して、最新情報をネット上で閲覧できるようにするために、新規登録団体の追加や登録事項の変更に対応し適切運営した。

(3) 市民活動活性化事業

などセン及び市民活動の周知促進と活性化を図り、市民活動団体の広報力の向上に寄与することを目的として、イオンモール名取のあおばひろばで月に 1 回、計 7 回のパネル展示を行った。

2. 多様な団体との交流・連携の促進事業

(1) 地域市民活動団体同士の地域連携交流会の開催。

(2) イオンモール名取「ハピネスモール」への協力

などセンの事業として実施しているイオンモール名取との各種連携事業(イオンモールあおばひろば利活用)などへ参加した。(5-(1)11)参照

(3) などセンのPRと市民活動の啓発

名取市で主催する春まつり・秋まつりへの出展を予定していたが、新型コロナウイルス感染防止対策のため、開催中止となった。

(4) 名取市市民活動支援センターへの事業協力、共催事業の実施。

業務としては受託業務の範囲ではあるが、当法人の活動として他法人との調整などを行った。

- ① 専門相談会への協力：10回行った専門相談会に対して、当法人理事みやぎNPOプラザ館長を相談員として派遣し多様な相談に対応した。
- ② 市民活動講座への協力：8月、11月、12月、2月開催と、計4回行った市民活動講座の実施にあたり、外部講師等を紹介した。
- ③ 情報交換会への参加：6月3日、12月2日、3月2日に計3回の情報交換会を実施した。3月に行った「第6回市民活動団体と企業の情報交換会」では新型コロナウイルス感染拡大する中でZoom開催とし、講師による講義を受け市民活動団体と企業との連携・協働する必要性や本音を企業から聞き、新しい関係構築の可能性を学んだ。
- ④ 市民活動フォーラムへの参加
10月2日に「好きな名取と生きていく～はじまる、つながる、ひろがる～」をテーマにイオンモール名取を会場に5団体へブースを提供し市民活動の活性化と名取コート大型ビジョンを活用し周知を図るフォーラムに参加した。(5・(1)・7参照)

3.市民活動団体等に対する支援事業

(1) 市民活動講座に実施

令和2年度は新型コロナ感染症拡大防止の観点から市民活動講座を行うことができなかった。

(2) 地域市民活動団体同士の地域連携交流会の実施

平成27年以来7回目となる、などセンわくわくフェスタを新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を中止した。そこで、過去のわくわくフェスタの様子を写した写真や、実行委員会参加団体、並びに協賛・協力企業の紹介ページなどの特設HPを作成し公開した。

(3) などセンコピーサービス事業

などセンに設置してあるコピー機のコピーサービスを当法人で行うこととなった。

4.調査研究および資料等の発行事業

今期は尚絅学院大学との共同研究を行うことはできなかった。

5.などセン管理運営業務

(1) 令和3年度名取市市民活動支援センター管理運営業務の指定管理者としての実施

名取市と令和2年2月1日に締結した令和2年度名取市市民活動支援センター管理運営に関する基本協定書第9条に基づき、令和2年3月に指定管理者として締結した年度協定書「令和2年度名取市市民活動支援センターの管理運営に関する年度協定書」に基づき、名取市市民活動支援センターの管理運営を指定管理者として実施した。実施した管理運営業務は以下のとおりである。

① 名取市市民活動支援センターの管理

貸室、貸事務室、コピー機・印刷機、その他の管理を行った。

② 市民活動支援センターの運営

1)市民活動への情報提供

- ・情報収集と情報掲示を行った。
- ・名取駅東西通路において市民活動団体紹介パネル展と併せて団体参加型共同企画を実施した
- ・増田公民館、にて市民活動団体紹介パネル展開催
- ・などセン2階通路にて市民活動展開催
- ・ポケットギャラリーでのパネル展中止を受け、などセン HP で Web 版の市民活動展を実施した

2)などセンだよりの作成

37号から42号まで発行した。

3)相談業務

窓口で26件の相談を受けた

4)市民活動団体向けの専門相談会開催

専門相談会を10回開催。12名に対応。相談内容は助成金、設立運営、IT関係など多岐にわたった。NPO法人や一般社団法人の代表者などの専門的な知識と経験のある方々に相談員を依頼し、多様な相談に対応した。

5) 名取市市民活動支援センター市民活動講座の実施

外部講師を招き、4回の講座を開催した。8月、11月に2回連続講座として開催。講座内容は新型コロナウイルス感染拡大防止対応策として期待の高まる遠隔会議システムZoomにて組織運営・まちづくりアドバイザーによる組織力基盤強化の内容を実施した。

6)情報交換会の開催

「～市民活動情報交換会～」として6月は「名取市協働提案事業」で、市民活動団体と行政の連携を推進。12月の「名取でイキイキ子育て」では、尚絅学院大学・安田特任教授より～子供の心を理解するには～の講演を依頼し、名取市内での子育て支援に関する団体間の取り組みの状況や課題についての意見交換で相互理解を深めた。

6回目となる企業との情報交換会では、まちづくり・NPOアドバイザーの遠藤智栄氏に講師・ファシリテーターを依頼。企業と市民活動の連携に関する基本を学び、更に企業からは連携についての本音を聞き、活動目的の共有などの関係構築から始めることが重要と改めて確認。名取市、市民活動団体14団体の他、7企業9名と多くの方々に参加して頂いた。参加企業は西松建設株式会社北日本支社、宮城トヨタ自動車株式会社 MTG 名取統轄店長、パナソニック株式会社仙台工場、みやぎ生活協同組合、ニコン仙台工場、ウエルシア薬局、尚絅学院大学地域連携推進課で、企業の本音を知る貴重な機会となった。

7)市民活動フォーラムの開催

名取市では、文化継承、福祉、コミュニティ、子どもたちを取り巻く環境など多くの課題に向き合い、市民に寄り添いながら解決に取り組むNPO法人や任意の非営利団体が多く活動している。R2年2月から新型コロナウイルス感染拡大による影響が長期化し、沢山の人の共感を得て活動を展開させる為のイベントなどが出来ない状況が続いている。そこで令和3年度のフォーラムでは、名

取の市民活動を支えるパートナー「イオンモール名取」と共に、市民の方々に向けて、コロナ禍でも諦めずに社会課題の解決に取り組む団体の姿をパネル展示と視覚的にも有効な、なとりコートの大規模ビジョンで紹介し周知と活性化を図るとともに、市民活動の在り方を考え、多くの市民が活動に興味を持ち、参画するきっかけづくりとして実施した。行政・市民活動団体の参加者から高評価を得た。

詳細

【プログラム】

■開始 11:00

■概要

なとりコート 大型ビジョンに市民活動団体活動紹介画像放映
名取市長挨拶、NPO法人パートナーシップなとり代表理事挨拶同時放映
イオンモール名取と名取市市民活動支援センターの連携紹介
イオンモール名取パネルをセンターが作成しイオン来店者にPR
市民活動アンケート実施（景品付き）

けやきコート パネル展示（机1本 チラシ・パンフレット設置） 解説者付
動画放映（活動のPRにプロジェクター・スクリーン使用）
物販が可能 5団体各ブース（PC使用し活動の解説）

けやき通路（東・西）：パネル参加のみの団体パネル展示
通路 ボード借用（イオンモール名取より紹介された業者（株）京屋）
1枚 3,000円×21枚=63,000
搬入設置 15,000円（祝祭日・時間外 20,000円）

■閉会 16:00

8)市民活動団体紹介冊子作成事業

昨年度作成した冊子を希望者に配布した。

9)ホームページ・ブログ・みやぎNPOナビ名取版の運営

適宜更新をした。

10)団体情報管理

令和3年度の登録は、新規登録4団体（任意団体は、4団体）。登録解除が5団体。NPO法人1団体 結果として登録団体が1団体減少した。

11)イオンモール名取との連携事業

イオンモールとあおばひろばを「ハピネスモール」をテーマとして活用した。イオンモール名取連携事業として4月～2月までの11ヶ月で延べ31団体の参加があった。なとセンとしては、活動希望団体の申込受付窓口として日程調整、申請書類の受付・送付、利用団体拡大に向けた広報活動を実施したが、3年度2月をもって仲介業務を終了した。引き続き支援センター事業での利用は継続となっている。

12)市民活動活性化事業「なとらじレギュラー出演」

市民活動や市民活動支援センターの周知促進と活性化を行うことで市民活動団体の広報

力の向上に寄与することを目的として、実施した。平成31年2月より毎週月曜日（14:30～14:40）のなとらじレギュラー枠にて団体メンバーまたは、支援センタースタッフが出演し、なとセン登録団体の活動紹介やイベント告知などを行った第1週は「支援センターの取り組み紹介」、第2・3週「登録団体の活動紹介」、第4週「なとらじで市民活動（3か月連続出演）登録団体」、第5週なとセンのマスコットキャラクターエヌポによる「ラジオで広がる市民活動 エヌポの部屋」として、出演団体のPRと市民活動のPRを図った。

今年度も昨年度に引き続き、コロナ感染症拡大防止対策等の観点から電話出演が主体となった。市民活動団体が不得意とする広報（情報発信）の支援として取組んだFMラジオへの出演であり、毎週月曜日の放送出演団体が令和3年度は50団体であった。

13)なとセン利用者サービス向上への取り組み

- ・提案箱平成31年2月から、利用者の声を聴くために1階の情報交流室に「提案箱」を置き、自由に投稿できるようにした。

- ・利用者アンケート

平成31年2月に開始した会議室や印刷機の利用者にアンケート調査を令和3年度も行った。

- ・貸室利用者懇談会

令和3年12月に貸室利用者の懇談会を行い、3年経過後の退室・継続時のルールと1か月前倒しでの募集方法について説明を行うとともに、名取市市民活動支援センターの管理運営についての意見や要望を聴取していたが。令和3年度は、貸事務室利用団体13団体中、8団体が参加し良好な意見交換が行われた。

14)その他

- ・名取市市民活動支援センター定例月次報告会

毎月の定例月次報告会を行い、発注者である名取市担当部局との意思疎通、情報共有を図った。（開催日：4月26日(月)、5月31日(月)、6月21日(月)、7月26日(月)、8月26日(木)、9月27日(金)、10月29日(月)、11月29日(月)、12月24日(金)、1月21日(金)、2月25日(金)、3月28日(月) 合計12回

- ・モニタリング

令和3年度の管理運営について、令和4年1月21日に名取市のモニタリングの現地調査を受けた。今後、3月末付で名取市から正式に文書でモニタリング票を作成の依頼を受けた。（提出期限は5月9日）

(2) 新型コロナウイルス感染防止対策について

①一部閉館を実施した

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、まん延防止等重点措置が、令和3年4月5日～5月11日、8月20日～26日、9月27日～30日の計3回、緊急事態宣言が8月27日～9月12日の計1回発令されました。それに伴い、4月5日～5月10日、8月28日～9月12日は閉館（貸事務室と窓口業務は通常対応）、8月20日～8月27日、9月13日～30日は、午後8時までの利用協力を求めた。度重なる利用制限により、来館者・利用者数は増加せず、令和2年度並みであった。

②感染防止対策の実施

- ・前年度から継続的に対応。宮城県からの注意喚起情報掲出、手指消毒のアルコール設置継続（別棟を含む）を継続した。

- ・貸会議室利用再開につき利用団体へ基本事項実施依頼（マスク着用、手指消毒実施、2m人との間隔を空ける、1時間に1回程度換気の実施）を周知徹底した。
- ・貸室使用後の机、椅子、エアコンスイッチ、ドアノブなどの消毒のほか、定期的に共用部分の消毒を行った。
- ・コロナ感染防止対策として正面出入り口にサーマルカメラ付き検温・消毒ボードを設置した。

(4) 地震時の対応について

令和3年度も震度4を超える地震が頻発した。中でも3月16日には閉館時間帯に最大震度6弱の地震があり、大きな被害はなかったが深夜対応に追われた。名取市へ報告書提出済
 ・3月16日（水）宮城県・福島県沖地震 最大震度6強 23:36 名取市震度6弱

(5) 指定緊急避難場所化について

令和3年3月5日に締結。災害時（洪水時のみ）における一時避難施設として、名取市市民活動支援センター災害用倉庫に随時、非常用物品が搬入された。

II 組織運営に関する事項

1. 理事会の開催

理事会を月1回のペースで合計12回開催し、事業の執行及び組織の運営に当たった。

第80回	4月25日	(日)	10:00~12:00	イオンモール名取	イオンホールA
第81回	5月5日	(水)	10:00~12:00	イオンモール名取	イオンホールA
第82回	6月20日	(日)	10:00~12:00	市民活動支援センター	会議室 中
第83回	7月24日	(土)	19:00~21:00	市民活動支援センター	会議室 中
第84回	8月28日	(土)	18:00~20:00	市民活動支援センター	会議室 大
第85回	9月25日	(土)	19:00~20:00	市民活動支援センター	会議室 中
第86回	10月23日	(土)	19:00~21:00	市民活動支援センター	会議室 中
第87回	11月20日	(土)	19:00~21:30	市民活動支援センター	会議室 小
第88回	12月25日	(土)	19:00~21:00	市民活動支援センター	会議室 中
第89回	1月22日	(土)	19:00~21:00	市民活動支援センター	会議室 中
第90回	2月19日	(土)	19:00~21:30	市民活動支援センター	会議室 中
第91回	3月26日	(土)	19:00~21:30	市民活動支援センター	会議室 中

2. 団体の広報

当法人は独自ドメインを取得し、平成26年3月23日にホームページをさくらインターネット(株)のレンタルサーバーを使用してホームページを開設しており、令和3年度はそのホームページを維持した。URLは<https://ps-natori.org> である。

3. 会員

正会員： 個人 13名
 団体 1団体
 賛助会員： 団体 1団体

4. 職員の採用と人事管理

- ・令和3年5月1日採用試験実施し1名採用5月15日辞令交付した職員が6月7日退職した。
- ・ママインターンシップ事業へ受け入れ組織として登録し応募者に対してインターンを実施。
 令和3年2月19日採用試験を実施し採用とした。採用日は令和4年度4月1日以降で調整

- することとした。(5/1 採用としたが、当日出勤せず、不採用とした。)
- ・令和4年3月31日付でスタッフが1名退職した。

5.職員の研修

職員のスキルアップのため、27回の講座・講習会等の研修にのべ41人を派遣した。

6.事務局通信の発行

「伝書ぱと」第8号、第9号を発行し、会員に送付した。